

科目名		担当教員名	学期
監査における職業倫理と品質管理 Professional Ethics and Quality Management on Auditing		井野 貴章 加藤 正英 小林 尚明 廣川 朝海	前期
目的	本講義では、監査における職業倫理及び品質管理を学ぶ。昨今の監査人を取りまく環境から、監査の信頼性に対する社会的要請がとみに高まっている。真に信頼される監査人となるために、職業専門家たる監査人として理解しておくべき基本的な職業倫理及び独立性、さらには監査事務所及び監査業務における品質管理のあり方を学ぶ。		
概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職業倫理 2. 監査人の独立性 3. 監査事務所における品質管理 4. 監査業務における品質管理 		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職業的専門家たる監査人としてふさわしいと思われる、監査における職業倫理及び品質管理のスタンダードを習得する。 2. 監査における職業倫理及び品質管理について、ケーススタディーを通じて、実践的な体系として理解する。 		
成績評価の基準と方法	授業での参加度（40%、うち10%は第14、15週の参加度とする）、前半理解度確認問題（「第4週までの講義内容のまとめと理解度チェック」の回に実施）（25%）、及び後半理解度確認問題（「第6週から第12週までの講義内容のまとめと理解度チェック」の回に実施）（35%）で評点をつけ、100点満点で素点を計算する。この素点が60点以上の学生を合格者とし、相対評価比率に合致するように、素点順にA、B、C、Dの評価を決定する。不合格者（E評価）は、素点ベースで60点未満の者とする。		
履修条件	会計・監査の基礎科目の履修があることが望ましい。		
授業計画			
第1週	オリエンテーション・監査を取りまく環境と関連法令・規則		
第2週	職業倫理		
第3週	監査人の独立性に関する諸規制1（禁止業務）		
第4週	監査人の独立性に関する諸規制2（その他の独立性に関する論点）		
第5週	第4週までの理解度チェック		
第6週	監査の品質管理基準の概要		
第7週	監査の品質管理1（契約の新規の締結及び更新）		
第8週	監査の品質管理2（専門要員の採用、教育・訓練、評価及び選任）		
第9週	監査の品質管理3（業務の実施）		
第10週	監査の品質管理4（審査）		
第11週	監査の品質管理5（監査調書、共同監査）		

第12週	監査の品質管理6（品質管理のシステムの監視・文書化）
第13週	第6週から第12週までの理解度チェック
第14週	ケーススタディー1
第15週	ケーススタディー2
テキスト 参考書等	<p>【課題図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『ライブドア監査人の告白』田中慎一著（ダイヤモンド社、2006年5月） <p>【参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『JICPA 倫理規則』 ・『監査事務所における品質管理』JICPA 品質管理基準委員会報告書第1号 ・『監査業務における品質管理』JICPA 監査基準委員会報告書220 ・ISQC 1 (International Standards on Quality Control 1) ・『「逐条解説」で読み解く監査基準のポイント』八田進二 町田祥弘著（同文館出版 2013年）
その他 特記事項	特になし。